

2/1 ~
21

大人への階段をまた一步 令和3年度立志式を開催

市内中学校

ceremony

元服にちなんで数え年の15歳を祝う「立志式」が行われ、中学2年生に立志証書と記念品が授与されました。今回も新型コロナウイルス感染症の影響から、各中学校ごとに規模を縮小して開催。式では、伊達なふるさと大使の長沢裕さんと小林アリスさんからお祝いのメッセージが贈られました。立志式は3年生への進級を間近に控えた2年生が立春の時期に「志」を立て、大人としての自覚を深める儀式として毎年開催しています。



1/19
(水)

地域活性化と地域課題解決へ 保原高校が取り組みを報告

伊達市役所

report

保原高校商業科の3年生による地域連携活動報告会が伊達市役所で行われました。この報告会では、地域の特産物を生かし地元企業との連携により制作された商品企画4点と、地域課題の解決策3点が報告されました。報告した山田悠馬さんは「データをととして調べることで、さらに伊達市に愛着がわきました」と話しました。この授業は、平成30年から開催し4年目を迎え、市と連携し、地域活性化や課題解決に取り組んでいます。



2/3
(木)

「鬼は外、コロナも外！」 柱沢幼稚園で豆まき会

柱沢幼稚園

event

節分の日に柱沢幼稚園で豆まき会が行われました。園では園児に日本古来の季節行事を体験し知ってもらうこと、園児一人一人の悪い鬼を退治して成長してほしいと願いを込めて実施しました。園児は本田副園長の節分の由来などの説明に耳を傾け、退治したい鬼を発表しました。すると突然鬼が現れ大慌て。はじめは逃げ惑っていましたが、先生の掛け声に6人の園児が力を合わせて「鬼は外」と大きな声で豆を撒き、鬼を退治しました。

